

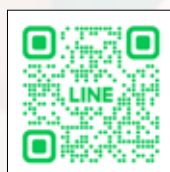
味もおもてなしも

三ツ星!

〔小林西高・三ツ星レストラン〕

市公式 LINE 友だち募集中♪

QRコードを読み取り、「追加」ボタンを押して登録完了です。登録後、ホームボタンから簡単な受信設定をすることで、あなたが必要な情報だけを受け取ることができます!



市政の動きトピックス

公共交通の利便性と効率性の向上を図る
北西方地区で予約型タクシー
「デマンド交通」実証運行が開始



市は、7月4日から公共交通の利便性と効率性の向上を図るため、「デマンド交通」の実証運行を開始しました。これは、利用者から予約があったときのみ運行する予約型交通で、北西方地区と市街地を結ぶ路線を1日に最大往復4便運行。来月3月まで実施し、利用状況などを分析した上で、現在のコミュニティバスから転換することができるかを検討していきます。

日本のひなた 宮崎国スポ・障スポに向けて
市内開催競技の円滑な運営目指し
小林市準備委員会を設立



7月26日、令和9年に県内で開催される第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の小林市準備委員会設立総会・第1回総会が開かれました。総会では、大会を契機とした健幸のまちづくりの実現などを目指す基本方針などを承認。小林市では、バレーボール（少年女子）、体操（トランポリン）、ウエイトリフティング、カヌー（スプリント）、バレーボール（精神障がい）が開催予定です。

非日常を感じられる「宮崎を代表する古着屋」を目指して

CHILK
ひしじま りゆうた
比志島 隆太 さん (27歳)

オープンから2周年を迎えた赤松通り（本町）の古着屋「CHILK」。白を基調とした清潔感のある店内には、厳選された古着がゆったりと並ぶ。「仕事や学校、家事・育児などの日常を離れて、ゆったりと非日常的な時間を過ごせる古着屋」をコンセプトに、同店を経営する轟木凌也さん（南西方出身）と比志島隆太さん（堤出身）に話を聞いた。

CHILK
とどろき りょうや
轟木 凌也 さん (28歳)



📍 小林市本町 32
🕒 13時～21時
🗓️ 水曜・不定休
📱 chilk2021

赤松通りの古着屋「CHILK」を経営するのは、東京からUターンした20代の2人、轟木凌也さんと比志島隆太さんだ。小林秀峰高校の先輩後輩であり、東京での就職先の先輩後輩でもある2人は、たまたま訪れた古着屋の雰囲気や店員の人柄に惹かれて通ううちに、古着の世界に魅了されていった。「小さい頃から慣れ親しんできた通りで、商店街を歩く文化が残っている」赤松通りに、帰郷して古着屋を出店しようという提案したのは比志島さん。轟木さんも同意し、約2年間をかけて準備。令和2年12月にUターンし、翌令和3年7月に「CHILK」をオープンした。

店内には2人が厳選した「CHILKらしい」と思ってもらえる「古着が並ぶ。未経験からの起業で仕入れ先とのつながりもなかったが、2人は体当たりで仕入れ先を開拓。「どうやってお店を知ってもらうか」「古着屋がなく、古着にお金をかける習慣がない小林で、どうやって古着を手にとってもらうか」。試行錯誤を重ねてきた2人の努力もあって口コミやSNSで人気も広がり、最近では市内だけでなく、宮崎市や都城市、さらには鹿児島県から足を運ぶ若者も増えてきている。現在2人は、「小林をもっと楽しい場所にした」と、同年代の仲間と新しい取り組みを進めている。野外音楽イベント「山麓フェスティバル」の開催だ。ターゲットの宮崎・熊本・鹿児島のが若者がアクセスしやすく、参加者が小林の自然を感じられるようにと、小林インターチェンジに近い、霧島連山が望める場所を会場に設定。「できれば毎年開催していきたい。『小林といえば山麓』が定着していけば、小林の認知度向上にもつながるのでは」と轟木さんは話す。

【野外音楽イベント「山麓 2023-SANROKU-」】
日時：9月30日（土）15時開場、16時30分開演
会場：NISHIMORO FOREST PARK
（小林市南西方 1130 - 22）

▼チケットなどのイベント詳細



小林
こばやしびと
Vol.116

今月の表紙

小林西高校「三ツ星レストラン 2023」



表紙は、小林西高校で開催された「三ツ星レストラン 2023」の様子です。これは同校の調理科生が一般客などに料理を提供するイベント。生徒らは、4日間の開催で約700人にこれまで試作を続けてきたコース料理を提供し、日頃の成果を披露しました。（関連記事は8頁）

次のような事業で、首都圏などからの移住を支援します！

小林市移住支援金

支給額 世帯での移住の場合：100万円
 単身での移住の場合：60万円
 ※18歳未満の子どもを帯同して移住した場合、1人につき100万円を加算

対象者 以下の条件を満たす人
 ・移住前の10年間のうち通算5年以上、直近で連続1年以上を東京23区内に在住または通勤していた
 ・小林市へ移住し、就業や起業をした

問 = 地方創生課 Tel 23-1148

※対象となる就業形態にはさまざまな要件などがあります。詳しくはホームページ（QRコード）を確認ください



小林市ひなた暮らし移住支援金

支給額 世帯での移住の場合：100万円
 単身での移住の場合：30万円
 ※18歳未満の子どもを帯同して移住した場合、1人につき100万円を加算

対象者 以下の条件を満たす人
 ・移住前の10年間のうち通算5年以上、直近で連続1年以上三大都市圏等（東京圏・名古屋圏・大阪圏）または福岡県に住んでいた
 ・小林市へ移住し、就業や起業をした

問 = 地方創生課 Tel 23-1148



親世帯との同居・近居、住環境改善のための引越費用と転入・転居費用の一部を補助

子育て世帯を応援するため、共働き世帯に対して親世帯との同居・近居、住環境改善にかかる引越費用などを補助します。

対象者 共働きで児童（※）を養育する世帯
 ※18歳に達する日以後の最初の3月末日までの間にある者

補助対象 敷金、礼金、権利金、仲介手数料、退去費用等賃貸借契約に係る費用、引越費用

補助費用 親世帯と同居（同居・敷地内別居）上限20万円
 親世帯と近居（同じ小学校区内に転入・転居）上限10万円
 住環境改善（前の住居から子育て住環境が改善）上限10万円

申請期限 令和6年3月31日まで 問 = こども課 Tel 23-1278



移住・定住の準備のためのお試し滞在を支援

移住・定住を目的に、市内で住居や仕事を探すなどの活動に係る宿泊費・レンタカー代を補助します。

補助金額
 ・市内の指定宿泊施設に宿泊時の基本料金1/2補助（最大2千円）
 ・レンタカー代の1/2補助（最大3千円）

問 = 地方創生課 Tel 23-1148



地域を盛り上げる地域おこし協力隊を募集中！

都市部から小林市へ移住し、地域おこし活動を行う「地域おこし協力隊」を募集中です。応募には居住地などの条件があります。詳細は市ホームページを確認するか、地方創生課へ問い合わせください。

須木地区と一緒に盛り上げてくれる仲間を募集中！



地域商社の株式会社 BRIDGE the gap（地域おこし協力隊 OB が起業）と提携し、栗園の栽培管理やすきむらなどの運営支援などに取り組んでいただけます。2年目以降は、須木地区を取り巻きさまざまな課題の解決に向けた新たな事業の企画立案などに取り組んでいただけます。

問 = 地方創生課 Tel 23-1148



食で地域の未来を拓く！道の駅のシェフ募集中！



第三セクター・ハーメックのじり株式会社と提携し、道の駅のレストランでの調理や地元食材を使った新メニューの開発、地元企業との交流や連携などに携わっていただけます。2年目以降は、小林市の「食」を通じて、地域での起業や就業を視野に活動を行っていただけます。

問 = 地方創生課 Tel 23-1148



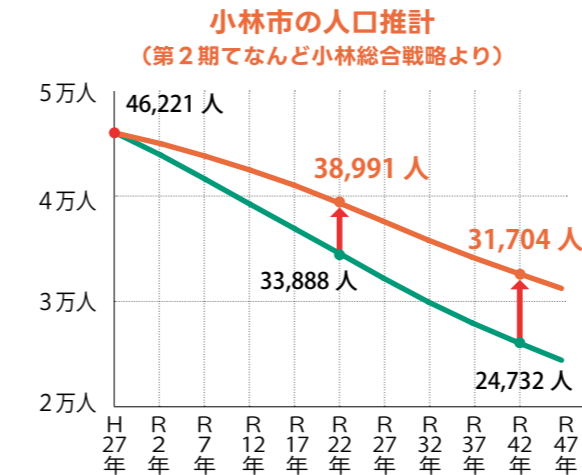
家族・親戚と話し合ってみませんか？ 小林へのUターン

コロナ禍で働き方や生活への考え方などが変わり、近年「都市部」から地方への移住を希望する人が増えています。

市では、移住を検討している人のサポートを行っているほか、地域の課題解決などに取り組む地域おこし協力隊を募集しています。

都市部に住んでいる家族や親戚と、小林市へのUターンについて話し合ってみませんか。

問 = 地方創生課 Tel 23-1148



小林市の人口は、昭和30年（1955年）の6・4万人がピーク。全国的に進む少子化の影響や、進学・就職に伴う若年層の市外への転出とその後のUターンの少なさが要因で、平成27（2015）年には1・8万人減の4・6万人と減少しており、令和22（2040）年には約3・4万人まで減少することが予測されています。（※緑色のグラフ）

このまま人口減少が進むと、さまざまな産業の担い手不足や地域経済の縮小、コミュニティ

機能の衰退など、私たちの生活に大きな影響が出るのが考えられます。

市では、人口の現状を分析して将来の展望や取り組むべき施策の方向性を示す「第2期でなると小林総合戦略」を策定。人口減少を緩和し、令和22年の人口が約4万人、令和42年の人口が約3万人という目標を設定（※オレンジ色のグラフ）し、目標達成に向けてさまざまな施策に取り組んでいます。

家族・親戚と話し合ってみませんか？
小林市へのUターン

コロナ禍を経て働き方や生活環境が変化したことで、現在「都市部」に住む若い人たちの間で、地方へ移住することへの関心が高まっています。

市では、移住支援金などの制度で小林市での生活を希望する人を応援しています。

自然の豊かさや人の温かさなど、皆さんが考える「小林市のよさ」を県外に住むお子さんや親戚へ伝えて、小林市への移住について話し合ってみませんか？

小林人で紹介した2人も小林市にUターンしました

とどろきりょうや
轟木凌也さん（南西方出身）

上京前は小林の魅力に気付いていませんでしたが、一度市外に出たことで、日常の中に素敵な時間や素晴らしいものがあったんだと気付きました。

友人たちのなかには、小林に帰りたくないと話している人もいます。小林には帰りたくないと思うような不思議な魅力があるのではないかと思います。



ひしじまりゅうた
比志島隆太さん（堤出身）

刺激が欲しいと思い、高校卒業後に上京しましたが、毎日朝6時半から満員電車で通勤し、会社に着く頃にはくたくたになっていました。

最近では新しいお店が増えるなど、自分の高校時代と比べて小林に新しい風が吹いていると感じます。CHILKも新しい風の一つでありたいと思います。

110周年記念イベント



吉都線 110周年を記念して、吉都線沿線でさまざまな催しが開催されます。
みんなで吉都線の110周年を祝いましょう。

1 JR 都城駅周辺で記念イベントを開催

- ◆日時 10月8日(日曜) 10時～16時
- ◆場所 JR都城駅周辺(都城市総合文化ホールMJ第2駐車場)
- ◆内容 ステージイベント、飲食ブース、JRブース展示、110周年記念証配布など

※吉都線で来場するとドリンク1杯無料引換券がもらえます



2 吉都線に乗って、撮って、送ってフォトキャンペーン

◆募集期間 9月24日(日曜)まで
◆応募方法 インスタグラムで応募

①アカウントをフォロー
JR吉都線利用促進協議会

②JR吉都線に関する写真を投稿
応募者の中から抽選で20人に沿線自治体物産詰め合わせセットをプレゼント

車両、駅舎、車窓などの写真にJR吉都線利用促進協議会アカウントをタグ付けし、ハッシュタグ(#JR吉都線フォトキャンペーン、#鉄道のある風景)を記載して投稿

3 高原町フルコース記念ウォーク (JR九州ウォーク)

◆日時 10月22日(日曜)
◆場所 高原駅
◆コース 高原駅→狭野神社→高原駅
◆参加条件 スタート駅まで吉都線を利用すること

こばやし健幸ポイント 100ポイントもらえます

吉都線は 10月8日で 全線開通 110周年

吉都線は、鹿児島県始良郡湧水町の吉松駅から都城市の都城駅に至る九州旅客鉄道(JR九州)の鉄道路線(地方交通線)。駅数17、全長61.6km。大正元年から大正2年にかけて整備され、今年の10月8日で110周年を迎えます。

今月号では吉都線のこれまでの歩みと、沿線地域で開催される110周年を祝う記念イベントを紹介します。

●問=企画政策課 TEL 23-0456



ななつ星 in九州走行時には多くの住民などが歓迎



現小林駅の完成に併せ、駅南北をつなぐ通路も完成



小林駅開業100周年記念セレモニーの様子



旧小林駅舎



吉都線を走行していたSL前で写真を撮る子どもたち(昭和49年)

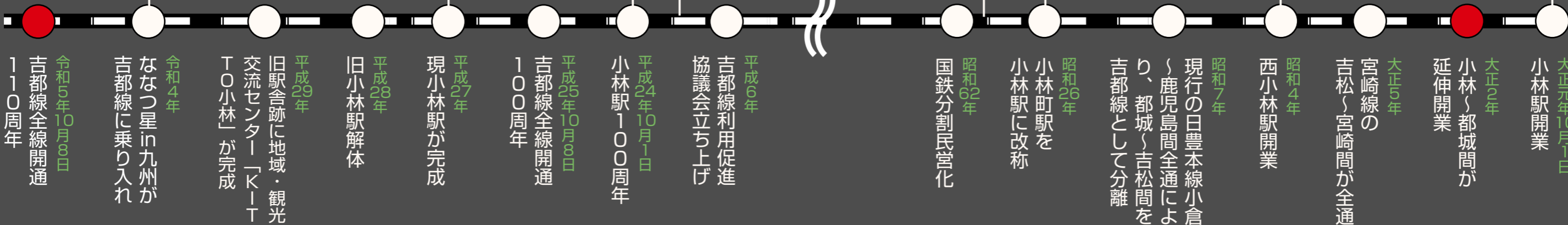


小林町駅から小林駅へと名称が変わった昭和26年の小林駅

小林駅の開業は1912年。まだ、自動車が少なかった当時、鉄道の開通は、多くの人の移動や物資を運ぶことを容易にし、地域経済の活性化に大きな役割を果たしました。

西小林駅は17年後の1929年に開業。どちらの駅でも開業後、駅周辺は多くの人であふれ、食堂や商店が立ち並び、活気にあふれました。

吉都線110年の歩み



九州大会・全国大会に出場する市内中学校の各部が宮原市長を表敬訪問 宮崎県代表の誇りを胸に、大会での活躍を誓う

県中学校総合体育大会を勝ち抜き、九州大会や全国大会に出場を決めた各部が宮原市長を表敬訪問。県大会の報告と上位大会への意気込みを話し、市長が激励しました。



- ① 三松中学校男子ハンドボール部
- ② 三松中学校女子ハンドボール部
- ③ 三松中学校陸上部
- ④ 小林中学校陸上駅伝部
- ⑤ 小林中新体操部
- ⑥ 西小林中学校陸上部

全国中学校体育大会

【個人競技】(学年)

- ・小林中学校陸上駅伝部 齊藤元 (3年)
- ・西小林中学校陸上部 森本煌 (3年)

—全国・九州大会への意気込み—

- ・三松中学校女子ハンドボール部 谷口麗さん「先生や監督、保護者、応援してくれる地域の人たちなどに感謝の気持ちを持って、最後の1秒まで走り抜きます」
- ・小林中学校新体操部 大出水悠さん「悔いの残らないよう、みんなで心を1つにして演技してきます」
- ・西小林中学校陸上部 森本煌さん(砲丸投げ)「標準記録の13回飛ばし、九州大会では入賞を取りたいです」

九州中学校体育大会

【団体競技】

- ・三松中学校男女ハンドボール部
- ・小林中学校新体操部

【個人競技】(学年)

- ・三松中学校陸上部 下蘭彩奈(3年) / 山下光希(3年) / 春田珠空(3年) / 脇田蓮矢(2年)
- ・小林中学校陸上駅伝部 西蒼志(3年) / 山下純平(3年) / 内村凌(2年) / 半崎佳汰(2年) / 若松幸音(2年) / 富満丈積(2年) / 田畑莉心(2年) / 新倉緋奈乃(2年) / 田中優哉(1年) / 小河内優駿(1年) / 岩元翔太(1年) / 河島椿(1年)
- ・西小林中学校陸上部 吉田龍矢(3年) / 森本煌(3年)

小林初のクラフトビール 「KOBAYASHI ni ALE」が完成



池田代表(前列右から2人目)は「柚子の香りが特徴で、料理に合う仕上がりになった。ビールを求める人でにぎわい、小林が元氣になれば」と話しました

8月3日、市内飲食店店主などが立ち上げた市民団体「KOBAYASHI ni ALE(池田幸士郎代表)」が、市内湧水と須木産の柚子を使用した小林初のクラフトビールの完成を発表しました。小林にエール(応援)を送りたいという思いで同団体が企画。今後、市内5つの飲食店で提供されるほか、市内のイベントなどでも販売される予定です。

小林西高生徒が料理の腕を振るう 「三ツ星レストラン」4年ぶり開催

7月21日～22日と8月4日～5日に、小林西高校の調理科3年生が実習で培った料理の腕をふるう「三ツ星レストラン2023」が開店されました。コロナ禍で過去3年は中止や保護者限定の開催となっており、一般客相手に開催するのは4年ぶり。鶏肉のバロティーヌやカレイのあんかけをメインとしたコース料理が提供されました。



シフォンケーキ作りを担当した森岡真美さんは「美味しかったという感想を聞くことができうれしい。この経験を将来に活かせたら」と前を見据える

約300年継承されてきた岩戸神楽 六月灯で4年ぶりに奉納

7月30日、岩戸神社(堤地区)で岩戸神社六月灯が4年ぶりにありました。はじめに神事が行われ、続いて岩戸神楽保存会(田原治男会長)が、約300年継承されてきた岩戸神楽を奉納。同神社祭神タジカラオノミコトにちなむ「天の岩戸開き」、勇壮な「剣の舞」、「長刀の舞」の3番が披露され、会場からは大きな拍手が送られていました。



婦人会による踊りやせんぐまきなどが行われたほか、野尻町出身の江戸太神楽師(曲芸師)仙若さんの太神楽も披露されました

介護予防活動に取り組む 地域包括ケア推進サポーターを養成



参加した大田安子さんは「事前の予防のための行動が大切と分かりました。自分や周囲のためにも学ぶことができよかったです」と話していました

8月3日、高齢者が健やかに住み慣れた地域で暮らせる地域づくりを目指して活動する「地域包括ケア推進サポーター」の養成講座が中央公民館でありました。全3回のうち最終回となった今回は、傾聴についての講義を受講。実際に各地区で活動するサポーターから活動の紹介を受けるなどした後、受講者に修了書が授与されました。

姉妹都市同士の友好の架け橋に 石川県能登町の『中学生友好使節団』16人が来市



Photo1 ジュースを片手に笑顔で乾杯 2 農家民泊でピーマンの収穫体験 3 協力して左近太郎に挑戦 4 木製写真立てを製作する様子 5・6 生徒同士や受入農家と別れを惜しむ姿も

8月19日～21日、姉妹都市の石川県能登町との交流事業『中学生友好使節団』として能登町の中学生16人が小林市を訪れ、市内の中学生10人と交流しました。能登町は旧野尻町の姉妹都市で、平成7年から使節団を毎年交互に派遣してきましたが、令和元年に本市の使節団が能登町を訪問したのを最後に、コロナ禍で中断していました。

4年ぶりの交流となった今回は、1日目はバーベキューやレクリエーション、2日目は農家民泊などで交流を深めました。最終日のお別れの会では、生徒同士や受入農家と別れを惜しむ場面も。参加した能登町の岡島碧人さんは「小林は山が大きくて驚いた。農家民泊で自然に触れて、小林のよさが分かりました」と振り返りました。

野尻放課後児童クラブ 日頃の道路清掃活動が評され表彰

8月21日、野尻放課後児童クラブが宮崎県道路利用者協議会会長表彰を受賞しました。これは同クラブが7年ほど前から行っている道路清掃活動が評価されたもの。クラブ代表の楠元千恵子さんは「道路が汚れているからごみを捨てやすい気持ちになるのではと子どもたちが自ら考え始めたこの活動が評価されうれしい」と話しました。



クラブに通う児童26人を代表して表彰状を受け取った田尻心結さん（野尻小2年）は「これからもごみ集めや葉っぱ集めをがんばります」と笑顔

宇宙ってどんなところだろう 身近な道具で宇宙を再現し学ぶ



人工衛星の設計エンジニアとしての知識をもとに宇宙教育指導を行う和田さん。「多くの人に宇宙の面白さ、不思議を伝えたい」と話していました

8月17日と18日に、市キャリア教育支援センター主催の宇宙教室が開催されました。一般社団法人宇宙カルチャー推進協会理事の和田直樹さんを講師に迎え、「宇宙をつくろう」と題した体験型探求授業に子どもから大人まで約30人が参加。身近な道具で宇宙と同じ環境を作る実験では、参加者から驚きの声があふれていました。

みんなちがってみんないい！ レモンさん差別問題について講話



これまで多くの子どもの悩みに耳を傾けてきたレモンさん。自分で考え、行動し、子ども自身の乗り越える力を引き出すことに務めてきたそう

8月12日、人権啓発講演会が開催されました。講師には、テレビ番組の司会や大学講師など、さまざまな顔を持つレモンさん（山本シュウさん）が登場。レモンさんは「人は無意識の思い込みや偏見を持つことが多い。そうした考えを変えようとするのではなく、相手を知ろう、分かろうと意識することが大事」と話していました。

小学生対象の「ドイツ絵画教室」を開催

8月11日、中央公民館で「ドイツ絵画教室」が開催されました。ドイツ大使館主催の絵画コンテストにあわせたもので、児童11人が参加。「ドキドキドイツ」をテーマに、ドイツで行ってみたい場所ややってみたいことを想像しながら作品を完成させました。



須木の夏の風物詩 すきむら河川プール

7月22日から8月1日まで、すきむら河川プールが開設されました。プールは、市民や帰省客などの家族連れが連日大にぎわい。来場者は、会場に並ぶすきむらんのフードトラックで、かき氷やドリンクなどを味わい、真夏の須木の大自然を満喫しました。



小林市×宮崎観光ホテルが連携し 魅力を再発見するフェアを開催

7月1日からの3カ月間、市と株式会社宮崎観光ホテルが連携し、「小林市×宮崎観光ホテルこばやしフェア2023」を開催中です。小林市の魅力を再発見してもらうことが目的で、取り組みは今年で3年目。期間中は、ホテル内レストランでの小林市産食材を使った特別メニューの提供や、売店での特産品の販売などを実施しています。



8月5日には宮崎市の花火大会にあわせてホテル内イベントテラスで特産品の販売などを行うマルシェを開催し、小林市をPRしました

細野コスモスジュニア大丸桔平さん 陸上競技で全国大会に挑む



大丸さんは、走り幅跳びとジャベリックボール投（羽の付いた楕円形のボールを投げる競技）の合計得点で競う競技「コンバインドB」で優勝しました

8月10日、細野コスモスジュニアの大丸桔平さん（細野小6年）が6月に開催された第39回宮崎県学童陸上競技大会で優勝し、全国大会への出場権を獲得したことを市長に報告しました。大丸さんは「全国大会では他県の選手とも交流を深めたい。目標は上位入賞。記録を伸ばせるよう練習したい」と意気込みました。

募集

短期講座 パソコン教室

Worldの基本から応用まで楽しく学びませんか。効率の良い文書作成方法を講師が丁寧に教えます。

◆**場所** 小林高等職業訓練校

◆**受講料** (テキスト代込み) 1万5千円

◆**定員** 10人程度

※応募者数が5人未満の場合は開講できません

◆**日時** (全5回)

10月18日(水曜)

10月27日(金曜)

9時30分～12時

◆**募集締切** 10月13日(金曜)

◆**申・問**

・小林高等職業訓練校
Tel.23・6800

男性料理教室

基本から学べる教室です。交流を楽しみながら、おいしい料理を一緒に作りませんか。

◆**場所**

◆**日時** 9月27日(水曜)

◆**日時** 9月15日(金曜) 10時～12時30分

◆**内容** ぎょうざなど

◆**参加費** 500円

◆**対象** おおむね60歳以上の

◆**定員** 10人

※申込多数の場合は抽選

◆**申込方法**

3日前までに電話で予約

◆**当日必要なもの**

エプロン/三角巾/手拭き

タオル/マスク/腕カバー

(必要に応じて)

◆**申・問**

・シルバークeeper 望峰の里
Tel.27・10000

ゲートキーパー 養成講座

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞き、必要な支援につなげ、見守る人のことです。全国、県と比べ自殺死亡率の高い小林市。誰も自殺に追い込まれることのない居心地の良い地域づくりのため、できることから始めませんか。

◆**日時** 9月27日(水曜)

◆**日時** 9時～12時

◆**場所** 市保健センター

◆**講師** ヒューマン工房

代表 待木美奈子

◆**内容**

ゲートキーパーの役割

上手な話の聴き方

◆**定員** 35人程度

◆**参加費** 無料

◆**申込方法** 電話

◆**申込締切** 9月14日(木曜)

◆**申・問** 健康推進課

Tel.23・0323

Tel.23・8100

ひなもり台グラウンド ドゴルフ大会

自然の中で行うグラウンドゴルフ大会で心身をリフレッシュしませんか。

◆**日時** 10月17日(火曜) 9時～12時

◆**場所**

ひなもり台県民ふれあいの森

◆**費用** 100円/1人

◆**注意事項** 雨天中止

◆**申・問**

ひなもりオートキャンプ場
Tel.23・8100

講座・催し

9月21日 世界アルツハイマーデーに向けた取り組み

認知症の人などを地域の中で温かく見守る「認知症の人にやさしい協力隊」ステッカー作成

認知症見守りSOSネットワーク(愛優見ねっと)の取り組みで、ステッカーを作成しました。「認知症の人にやさしい協力隊」のお店や事業所の店舗入り口など見えやすい位置にステッカーを貼っていただき、認知症に関する情報の掲示や普及啓発などを実施することで、誰もが住みやすい地域づくりを目指します。「認知症の人にやさしい協力隊」は、随時募集中です。認知症サポーター養成講座も、随時受け付けています。



◆**問** = 長寿介護課 Tel.23・1140 / 小林市地域包括支援センター Tel.25・0707 / 小林市西部地域包括支援センター Tel.27・2552 / のじり地域包括支援センター Tel.44・2271

認知症への理解促進を目的とした展示コーナー、市役所本庁舎をオレンジにライトアップ

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの普及、啓発のため、市役所のライトアップや展示コーナーの設置を行います。認知症への理解を深め、支援の輪に加わりませんか。



◆**ライトアップ** 9月20日～27日 19時～21時
◆**展示コーナー** 9月16日～27日
市立図書館/市役所1階多目的スペース/須木庁舎/野尻庁舎/各地域包括支援センター/市社会福祉協議会で展示

保健・福祉

小林市戦没者追悼式 文化会館で開催

戦没者追悼式を開催し、先の大戦における戦没者の方々の追悼するとともに、世界恒久平和を祈念します。今回から式典を文化会館で実施し、忠霊塔は門扉を開放して祭壇を設置します。

◆**日時** 10月6日(金曜) 10時～

◆**場所** 文化会館大ホール

◆**忠霊塔**を8時～15時まで開放します。

◆**問・福祉課**
Tel.23・0111

中核機関つなご 啓発イベント開催

「住み慣れた西諸で、すべての人が自分らしく暮らすために」をテーマに権利擁護や成年後見制度についての普及啓発イベントを開催します。

◆**日時** 9月21日(木曜) 13時30分～16時

ひきこもり家族会

ひきこもりで悩む家族が気軽に交流できる場です。安心して互いに語り合い、一息つきませんか。

◆**日時** 9月17日(日曜) 13時30分～15時30分
◆**場所** 市社会福祉センター別館第1会議室
◆**内容** 情報提供、懇談会
◆**対象** 当事者家族、経験者、支援者

居場所「まる灯」

ひきこもりなど、生きづらさを抱えて立ち止まっている人、家族以外とのつながりが乏しい人などのための、家以外の安心安全な居場所に参加しませんか。まずは来られる時間に参加してください。

◆**日時** 9月17日(日曜) 13時30分～16時
◆**場所** 市社会福祉センター別館2階和室
◆**対象** 社会の中で生きづらさを感じている人

不登校親の会準備会

ひとりで抱え込んでいませんか。不登校の子どもを持つ保護者がひと息つける場所を作りました。互いに語り合い、情報の交換をしてみませんか。

◆**日時** 9月17日(日曜) 13時30分～15時30分
◆**場所** 市社会福祉センター別館第2会議室
◆**内容** 情報提供、懇談会
◆**対象** 当事者家族、経験者、支援者

◆**問** = 小林市社会福祉協議会 Tel.23・3466

～地域の新たな交流の場～ すこっぴハウスを開設

地域のさまざまな世代や立場の人たちが気軽に集い、安心して過ごすことのできる居場所が開設されました。

◆**開設日時** 毎週火曜・木曜、毎月第2・4土曜 12時30分～16時30分
◆**内容** 開設時間内は、それぞれ自由に過ごせます
※火曜は市生活自立相談支援センター職員の相談コーナーを開設

◆**場所** 小林市細野260番地1(みどり会館横市有施設)
◆**問** = 小林市社会福祉協議会 Tel.23・3466



案内

令和5年 住宅・土地統計調査

10月1日を基準日として、全国で住宅・土地統計調査が行われます。この調査結果は、私たちの暮らしと住まいに関する計画や施策の基礎資料として幅広く利用されます。調査対象世帯は無作為に選ばれ、9月下旬から「調査員証」を携帯した調査員が、調査書類の配布に伺います。

◆**注意事項**
調査員が金品の要求や、振込みを求めることは一切ありません。不審に思った際は問い合わせてください。

◆**問**・企画政策課
23・0456



詳細はコチラ
(総務省統計局ホームページ)

新型コロナワクチン

「秋開始接種」がはじまります



接種は
無料

対象者には、9月上旬以降に随時接種券を送付予定です。接種を受けるためには、事前の予約が必要です。お手元に接種券を準備し、下記の接種医療機関の予約方法に従って予約ください。

なお、必ず接種券が届いてから予約ください。

●問=健康推進課ワクチン接種担当 Tel 24 - 5007

対象者

初回接種（5歳以上は2回目接種まで、生後6カ月～4歳は3回目接種まで）が完了した生後6カ月以上の人

当日の持ち物

- 接種券
- 必要箇所を記入した予診票
- 健康保険証
- お薬手帳
- 本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）

誰でも予約ができる医療機関

医療機関名 (受入可能年齢)	予約先電話番号
押川病院 12歳以上	44-1005
くすもと内科クリニック 12歳以上	070-1947-3274 平日：13時～17時 土曜：9時～12時（第2土曜休診）
桑原記念病院 18歳以上	22-4138 平日：8時30分～17時 土曜：8時30分～12時
小林泌尿器科クリニック 18歳以上	25-0505
小林市立須木診療所 12歳以上	48-2025
すわクリニック 18歳以上	22-6489 平日：13時～16時
西小林診療所 12歳以上	27-1034
野尻中央病院 12歳以上	44-1141
ほりファミリークリニック 20歳以上	23-3988
前田内科医院 15歳（高校生）以上	インターネットから予約
楨内視鏡内科医院 15歳（高校生）以上	22-2819 平日：11時～12時、 13時30分～14時30分
和田クリニック 18歳以上	23-5653

以下の医療機関で接種した人のみ 予約ができる医療機関

医療機関名 (受入可能年齢)	予約先電話番号
池井病院 15歳（高校生）以上	23-4151 平日：13時～16時
池田病院 18歳以上 かかりつけ患者のみ	23-3535 またはインターネット予約
上田内科 20歳以上	23-3377
内村病院 20歳以上	23-2575
沖内科・小児科医院 生後6カ月以上	22-4043
小林市立病院 生後6カ月以上 ※12歳以上はかかりつけ患者のみ	23-8225 平日：13時～16時
園田病院 18歳以上	22-2221 (平日14時～16時) またはインターネット予約
宮崎医院 15歳以上	22-2841
よしむら循環器内科 クリニック 15歳以上	27-3339

市外のかかりつけ医療機関で 接種を希望する場合

かかりつけ医療機関の所在する市町村窓口や、かかりつけ医療機関にお問い合わせください

市ホームページはコチラ



ページ中段のバナーから予約ページへ進めます

農振除外などの変更申請の受付中断について

市農業振興地域整備計画の見直しを令和5年度～7年度にかけて実施するため、令和6年度中の変更申請については受付を中断する予定です。

住宅の建築や太陽光発電施設の設置などを計画している人で令和6年、7年中に着工予定の方は令和5年12月末までに申請をお願いします。

●問=農業振興課 Tel 23 - 0300

- ◆議題(予定) 市議会9月定例会の報告や、本市の教育施策に関する事など
- ◆日時 9月27日(水曜) 18時～
- ◆場所 市役所第1別館大会議室
- ◆申込方法 電話
- ◆申・問・学校教育課 Tel 23・0424

教育委員会9月定例会を傍聴しませんか

教育委員会では毎月定例会を開催しており、原則、傍聴することができません。

入学予定の学校	日程	場所
三松小学校	10月11日(水曜)	文化会館
須木小学校	10月13日(金曜)	須木総合ふるさとセンター
野尻・栗須・紙屋小学校	10月17日(火曜)	野尻庁舎2階
小林小学校	10月24日(火曜)	文化会館
西小林・幸ヶ丘小学校	10月27日(金曜)	
南・永久津小学校	10月31日(火曜)	
細野・東方小学校	11月7日(火曜)	

令和6年度に、小学校へ入学する児童の健康診断を実施します。
◆時間 13時50分開始予定(受付 13時～13時30分)
◆その他 詳細は、10月初旬までに発送する文書を確認ください。
●問・学校教育課 Tel 23・0424

令和6年度新入学児童
就学時健康診断

お出かけガイド

すきむらんど須木栗フェア

須木の秋の風物詩「須木栗」。生栗や焼き栗、栗スイーツに栗拾いなど、さまざまな商品や体験を準備していますので、ぜひお越しください。



- ◆期間 9月9日～10月15日
- ▼須木栗物産市 9月23日、24日 10時～15時
- ▼栗拾い体験 9月16日～18日 10時～12時
- ◆場所 すきむらんど
- 申・問=すきむらんど Tel 48 - 2480



小林市の観光農園情報

8月上旬から、ぶどう狩り、梨狩り、りんご狩りが楽しめる観光農園が開園しています。



果物の収穫体験を楽しんでみませんか。

- ◆収穫できる時期 ▼ぶどう(8月上旬～9月下旬)
- ▼梨(8月上旬～10月下旬) ▼りんご(8月上旬～11月下旬) ▼栗(9月上旬～10月中旬)

●問=小林まちづくり株式会社
Tel 22 - 8684



サンカクだより vol.3

～地域づくりのカギ・性教育～

前回『包括的セクシュアリティ(性)教育』という用語に触れました。その進め方が記されているユネスコの「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」の内容は、身体や生殖の仕組みだけでなく、人間関係や性の多様性、ジェンダー平等、幸福など幅広いテーマを含んでおり、性教育の国際的な指針となっています。

2023年、日本のジェンダーギャップ指数は146カ国中125位。前年を更に下回ったことは衝撃でした。理由は、政治・経済分野への女性の参画が進んでいないためではありますが、元をたどれば、「男性が主で、女性が従」といった性別で役割を固定的に分担する意識や慣習が、こどもたちの意欲や可能性に影響してきたためだと考えられます。また、そのことが様々な地域課題にも影響を及ぼしているのです。

持続可能な社会をつくるために、わたしたちは、地域のこどもたちをどのように育てていこうか。包括的性教育に関する情報に、ぜひ関心をお寄せいただきたいと思います。

寄稿：宮崎県男女共同参画地域推進員 栗屋 光

●問=市民課 Tel 23 - 1141

●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種類	月日	場所	時間	備考
休日納付・納税相談窓口	9月17日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※毎月第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	9月21日(木)	市役所本館1階相談室	10:00～15:00	予約:都城年金事務所

※年金移動相談は、感染症予防のため休止になる場合があります。事前に都城年金事務所(Tel 0986-23-2571)に確認ください

二原遺跡公園公開日

9月17日(日曜)
時間 9:30～11:30

農地移動申請

場所 農業委員会事務局
時間 9:00～17:00
受付開始日 9月7日(木曜)
受付締切日 9月13日(水曜)

税・保険料の納付期限

※納期限は10月2日(月曜)です

固定資産税・都市計画税	3期
国民健康保険税	3期
後期高齢者医療保険料	3期

これは何ごみ? 答え

ペットフード容器は
アルミ表記がある場合、『リサイクル品』。表記がない場合、『燃やさないごみ』で出してください。
※ふたは「燃やさないごみ」



●問=生活環境課 Tel 23-8122

広告

宝くじ公式サイト
宝くじがネットで
購入できる!

宝くじの収支金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

お問い合わせ先
宝くじコールセンター ☎011-330-0777(無料)

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月日	曜	種類	会場	時間
9/12	火	人権・行政・なやみごと	市役所東館1階会議室4	10:00～15:00
9/19	火	人権・なやみごと	市役所東館1階会議室4	
9/26	火	人権・なやみごと	市役所東館1階会議室4	
10/3	火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター	
10/5	木	人権・行政・なやみごと	野尻町保健福祉センター	

ひとりで悩まずお話しください

◆こころの電話相談 毎週月曜 20:00～22:00 ●問: NPO 法人こぼやしハートム ☎27-1850	◆宮崎いのちの電話(年中無休) 月・水・金 21:00～(翌朝)4:00 日・火・木・土 18:00～(翌朝)4:00 ●問: NPO 法人宮崎いのちの電話 ☎0570-783-556
---	--

その他の相談会や集い(参加希望者は事前に連絡ください)

小林保健所の相談会(場小林保健所問23-3118) ▼アルコール家族教室(アルコールで悩む本人・家族) ☎毎月第2火曜 時13時30分～15時30分 ▼ひきこもり・こころの健康相談 ☎毎月第4火曜 時13時30分～15時30分 ▼わかちあいの会(自死遺族のつどい) ☎毎月第4木曜 時13時～15時	小林こすもす家族会 精神障がい者とその家族の悩み や思いと一緒に話しませんか ☎毎月第2水曜 時13時30分～15時30分 場市民活動支援センター ☎Tel 080-6423-5858
---	--

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122
小林市清掃工場 Tel 24-0959
須木住民生活課 Tel 48-3132
野尻住民生活課 Tel 44-1100

区	9月	10月
水流迫、東方1・2	1	3
真方1・2・3	4	2
南西2・3、通り町	5	4
南西1の西、南西4本町、新生町	6	5
南西1の東、種子田	7	6
北西1・3、緑町	8	10
北西2、坂元	12	11
西町1・2・3南島田	11	12
仲町、永田町、後川内	13	19
細野2・3、南真方	14	20
細野1、南真方西	22	24
南真方東上町・上町西	26	25
上町中、上町東上町北	27	26
西堤、南堤	28	27
北堤	29	30
野尻地区(第3日曜)	17	15
須木地区(第4日曜)	24	22

今月のこれは何ごみ?



「ペットフード容器」
(答えは左のページ)

●育児・親子健康日程

問:こども課 Tel 23-4319

種類	月日	時間	会場
妊婦健康相談 母子健康手帳発行	毎週月曜 (祝日除く)	受付 9:00～11:30	小林市保健センター
赤ちゃん健康診査	9月21日(木)		
1歳6か月児健康診査	10月5日(木)	※個別に案内しています	
3歳児健康診査	9月14日(木)		
キッズフロア	10月4日(水)	受付9:30～11:00	
もぐもぐクッキング (要予約)	9月20日(水)	受付13:45～14:00 開催14:00～15:30	

●ここにこ運動教室(13:30～15:30)

問:社会福祉協議会野尻支所 Tel 44-1206

場所	9月	10月
野尻町保健福祉センター	12日(火)、26日(火)	3日(火)

●健康相談

問:健康推進課 Tel 23-0323

月日	曜	種類	会場	時間
平日(祝日を除く)		健康相談 (体組成計・血管年齢測定)	小林市保健センター	8:30～17:15 (要予約)
9/19	火	まちかど健康相談	コープみやざき 小林店	13:30～15:30
10/4	水		ブラッセだいわ 小林店	
9/14	木	まちの保健室	まちなか松栄 イートインスペース	13:30～15:30
9/28	木		テナムビル2階 交流スペース	

日曜祝日在宅当番医(原則として9時から17時)

月	日	曜	在宅医	電話番号
9	10	日	園田病院	22-2221
			高崎皮膚科医院	22-8521
	17	日	横内視鏡内科医院	22-2819
			整形外科押領司病院	22-3131
	18	月	柘山医院	22-2503
	23	土	ほりファミリークリニック	23-3988
24	日	押川病院	44-1005	
		小林泌尿器科クリニック	25-0505	
10	1	日	整形外科前原病院	23-1711
			池田病院	23-3535
	8	日	小林保養院	22-2836
			よしむら循環器内科クリニック	27-3339
	9	月	くすもと内科クリニック	23-1115
			野尻中央病院	44-1141
9	月	上田内科	23-3377	
		立山整形外科医院	22-1717	

きずな協働体通信

このコーナーでは、市内9地区で設立された「きずな協働体」の活動やイベント情報を紹介します！

細野地区防災訓練を実施します



昨年の防災訓練の様子。訓練当日は訓練に参加された方への炊き出しなども準備されます

今後発生が想定される南海トラフ地震や内陸型地震などに備え、地区住民の防災意識向上を目的に、防災訓練を実施します。ぜひ参加ください。

◆日時 9月23日(土曜) 8時30分～

◆場所 細野地区体育館

◆対象 細野地区住民

※細野1区～3区の住民

◆内容 8時30分に防災ラジオで避難を呼びかけますので、指定避難所である細野地区体育館に避難してください。

避難訓練後、AEDの使用方法や災害現場映像の鑑賞、火災発生時の消火訓練、バケツリレーを実施予定です。

細野校区
まちづくり協議会

輝けフロンティア
のじり



▲こばやしの人とまちが輝く！元気と笑顔ハッシン事業補助金を活用して開催しました

地域の伝統文化を守る行事として、これからも大切に継承していきたいと思えます。

潮に達しました。

地区の伝統文化を守る行事として、これからも大切に継承していきたいと思えます。

東麓六月灯まつり開催

7月15日、野尻小学校体育館を会場に、五穀豊稔を祈願して東麓六月灯まつりを開催しました。

会場の外には小学生の描いた灯笼が飾られ、幻想的な雰囲気の中、400人を超える来場者でにぎわいました。

こども神輿や神楽舞、せんぐまきを皮切りに、エイサーや楽器演奏会、日舞などステージでの熱演が続き、大野勇太歌謡ショーでは、市の観光イメージキャラクター「こすもろ」がサプライズで登場。まつりは最高潮に達しました。

地域の伝統文化を守る行事として、これからも大切に継承していきたいと思えます。

すきむらづくり
協議会

本格芋焼酎『すきはるか』発売開始！



須木焼酎『すきはるか』

須木のブランドのお米である須木米と須木で獲れた芋を100%を使用した、本格芋焼酎『すきはるか』が本年度も数量限定で販売を開始しました。

『すきはるか』は、飲みやすく、おいしいとの声をたくさんいただき、昨年は2千本を完売。飲みやすさ、美味しさが増した本年度の『すきはるか』はいかがですか。

2千本限定になりますので、お早めにお買い求めください。

●問・すきむらづくり協議会
Tel 48・3451

■地方創生課 Tel 23・1148

教育委員会

令和5年度 小林市総合文化祭

今年も芸術の秋のシーズンに、小林市総合文化祭（作品展・芸能祭・音楽祭）を開催します。

作品展では小林市民の方を対象に出品者を募集します。小林・須木地区在住の方は小林会場、野尻地区在住の方は野尻会場に作品を展示します。

多数のご来場をお待ちしています。

問 = 社会教育課 Tel 22-7912



11月3日(金)・4日(土)

作品展

小林会場 (市民体育館、中央公民館)

開催日時

11月3日(金曜) 9時～20時

11月4日(土曜) 9時～16時

募集内容

絵画、書道、写真、彫刻、陶芸、木工、手芸、竹細工、パッチワーク、生け花、盆栽、短歌、俳句など

申込締切

10月12日(木曜)

※短歌・俳句は9月21日(木曜)

作品搬入

11月2日(木曜) 13時～19時

※生け花・フラワーアレンジメントは21時まで

作品搬出

11月4日(土曜) 16時～18時

11月6日(月曜) 9時～12時

申・問

社会教育課 Tel 22-7912



野尻会場

(野尻町農村環境改善センター)

開催日時

11月3日(金曜) 9時～17時

11月4日(土曜) 9時～15時

募集内容

絵画、彫刻、写真、書道、手芸、陶芸、盆栽、生け花など

申込締切

10月12日(木曜)

作品搬入

11月2日(木曜) 13時～18時

作品搬出

11月4日(土曜)

15時～17時

申・問

社会教育課 Tel 22-7912



音楽祭

10月29日(日)

開催日時

10月29日(日曜)

開場 12時30分～、開演 13時00分～

会場

文化会館大ホール

対象種目

コーラス・ピアノ・吹奏楽・管弦楽・箏・三味線・民謡・大正琴・詩吟など

問 文化会館 Tel 23-7400

芸能祭

11月5日(日)

開催日時

11月5日(日曜)

開場 13時00分～、開演 13時30分～

会場

文化会館大ホール

対象種目

日本舞踊・剣詩舞・民謡などの邦舞踊・フラダンス・バレエ・ヒップホップ・ジャズダンス創作ダンスなどの洋舞踊

問 文化会館 Tel 23-7400

小林市立図書館
問=TEL 22-7913

図書館からのお知らせ

★新刊本の入荷
は毎週土曜

～児童書～



「大人も読みたい
こども歳時記」
監修：長谷川 權
編著：季語と歳時記の会
発行：小学館

～一般書～



「キッチン・セラピー」
著者：宇野 碧
発行：講談社

休館と開館時間

【本館】毎週月曜は休館
開館時間 9時～19時 ※日曜と祝日は17時まで
【須木分館】毎週月曜と祝日は休館
開館時間 9時～17時
【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館
開館時間 10時～18時30分 ※日曜は17時まで
毎月1日は館内整理日のため全館（本館・須木・野尻）休館

寄贈図書の受け取りを 停止しています

いつも図書の寄贈をいただき、ありが
とうございます。

寄贈いただいた図書は、随時整理・登録
を進めておりますが、大変多くの寄贈をい
ただいており、保管スペースが満杯になっ
ている状況です。

保管スペースにある図書の整理・登録の
ため、令和6年3月末まで寄贈受取を停止
させていただきます。ご了承ください。

「お持ち帰り本」コーナー

寄贈いただいた本の中で、複本や書き込
みのあるものは「お持ち帰り本」として提
供しています。「お持ち帰り本」は自由
にお持ち帰りいただけます。

vol.9

健康のまちづくり拠点施設整備 つうしん

新市民体育館建設予定地の地質調査を開始

地質調査（ボーリング調査）では、地下の深い地点
まで掘り進め、地質を調査します。

1 地質調査って何をやるの？

新市民体育館建設予定地の地中内部の性質を把握す
るために実施します。この調査を行うことで、安全で
安心な災害に強い体育館を建てることができます。

2 地質調査はなぜ必要なのか？

軟らかい土の上に建物を建てた場合、建物が傾いた
り沈んだりすることがあります。これは、土が建物の
重さに負けて、圧縮されることが原因です。「安全に
保つためには何をしなければならぬか」を考えるた
めに地面の中を「診断」する必要があります。

3 地質調査で何がわかるの？

地質調査を行うと、地面の中の地層構成や建物を支
える硬い地層がどれくらいの深さにあるかが分かります。
これにより、新市民体育館の基礎の形式をどのよ
うにしたら良いかを考えることができま
す。



▲建設予定地での調査の様子

●問=建設課
TEL 23-0311

Carbon豆知識

市は2050年までに二酸化炭素の排出量
実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」
を宣言しています。

脱炭素のための行動3

衣類や本、おもちゃ、日用品などのリユース品の購
入や、マイバッグやマイボトルの使用、エコ製品の購
入などで今ある製品を長く使い、モノの一生を意識す
ることは、サーキュラーエコノミー（循環経済）と呼
ばれ、脱炭素につながります。

また、ごみの分別を行うことで、モノを大切にす
ることが意識できます。全国ではごみを45種類以上
に分別し、リサイクル率が8割を超える自治体も存在し
ます。小林市の家庭ごみのリサイクル率は6割弱。暮
らしやすい環境を将来世代へ受け継いでいくため、私
たち一人ひとりがリサイクル率向上を目指してごみの
分別に取り組みましょう。

3カ月にわたり「脱炭素のための行動」について掲
載しました。自分の生活に合わせ、無理をしない範囲
で一つずつ少しずつ、始めてみませんか。



●問=生活環境課 TEL 23-8122

こはまち 便り

小林まちづくり株式会社
〒886-0008
小林市本町16
8時30分～17時30分
(土日祝日除く)
TEL 27-3280
FAX 27-3257



出の山淡水魚水族館が大にぎわい！

出の山淡水魚水族館で
は、国内外の淡水魚100
種類、1200匹の淡水魚
を展示しています。
8月11日～15日にはお盆
イベントを開催し、珍しい
淡水魚を見て多くの方に楽
しんでいただきました。
イベントでは、ドクター
フィッシュ体験やビンの中
に海の世界を作るウォー
タードーム作り、ベタ（熱
帯魚）やウーパールーパー、
カプトムシなどの販売を行
い、期間中は1800人を
超えるお客さまにお越し
いただきました。
また水族館外では、レン
タルポットやテント屋台を
出店したほか、いこいの家
のキャビアとダイワファア



QRコード 小林市の特産品を扱う市公認通販サイト「ンダモシタン
マルシェ」、写真 珍しい淡水魚に興味津々の来場者、写真 お盆限定
で販売した「キャビアのソフトクリーム」

ムソフトクリームを合わせ
たお盆限定「キャビアのセッ
フトクリーム」を販売。小林
市のキャビアを初めて食べて
皆さん感動されました。
使用したキャビアは、いこ
いの家の店舗や市公認通販サイ
ト「ンダモシタンマルシェ」
で購入できます。
水族館は、9月9日に開催
する「シン・こばやし夏まつ
り」のキッズコーナーにも出
店します。水族館で行って
いる体験やグッズなどを販売す
る予定です。ぜひお越しくだ
さい！

9月24日～30日は「結核予防週間」



結核は、結核菌が原因で、主に肺に炎症が起き
る病気です。今でも全国で年間1万2千人もの患
者数が報告され、約1,900人が亡くなっています。
患者数に占める割合は、60歳未満が3割、60
歳以上が7割で、特に発症者の4割が80歳以上。
県内では結核の集団感染が報告され、罹患率は
いまだに高い状況です。

感染症法では、高齢者における結核の発病を早
期に発見するために、65歳以上の人には年1回
結核健診を受けることを義務付けています。
市では、公民館など市内43カ所で無料の結核
健診を行っていますので、今年度結核健診をまだ
受けていない人は、10月の二次日程でぜひ受診
してください。

日付	場所	
10月24日(火曜)	文化会館駐車場 9時～11時30分	真方地区体育館 13時30分～15時
10月25日(水曜)	三松地区体育館 9時～11時30分	市民体育館 13時30分～15時
10月30日(月曜)	紙屋出張所(やすらぎ荘) 9時～10時	三ヶ野山地区体育館 10時30分～11時30分
		野尻町保健福祉センター (友愛会館) 13時30分～15時

元気の知恵袋

●問=健康推進課 TEL 23-0323

画：友安よーいち
第109話「スカーフって便利」



広報紙へのご意見・ご感想をお気軽にお寄せください



読んだ感想や、こんな情報が知りたい、この人取材してほしいなどのご意見を、QRコードからお寄せください。

心の花びら

コロナ禍はほぼ沈まれど災害や悲しいニュースの絶える事は無き
播かぬ種生えぬと言うが名知らぬ草暑さに負けず (武ナミ子)
(永友チエ)

蚊を打つや両刀使いの好敵手 (小林合歓の会 藤林伸岳)
全焼の主な庭萩白し (小林合歓の会 中園直子)
どこからか来て一本の鳳仙花 (小林合歓の会 海蔵由喜子)
ひまわりや行く末直視四人居屋 (小林合歓の会 内田トシ子)
冷汁や上がり框へ腰かけて (小林合歓の会 清本幸子)
幼な児は指をとおざけバラを見る (小林合歓の会 淵上律子)
迎え盆昔は歩いて今車 (長友正臣)
甲子園勇者選りて夏終る (東脇哲郎)
ひたすらに白球を追う球児らの汗もまぶしき夏の青空
(佐枝記子)

SUKU SUKU

宮崎 煌愛 くん
令和4年8月13日生



笑顔が可愛いれあくん! いっぱい食べて大きくなってね! お姉ちゃん、お兄ちゃんといっぱい遊ぼうね♡幸せいっぱいありがとう♡ 保護者：宮崎栄太、美沙稀

すくすく募集中!

【申・問】
企画政策課 TEL 23-0456



申し込みはコチラ!

戸高 森之介 くん
令和4年10月2日生



笑顔も、寝顔も、泣き顔もぜんぶ可愛い! いっぱい食べてドーンと大きくな~れ!
保護者：戸高和也、南

<編集後記>

10月8日で吉都線が110周年を迎えます。吉都線を利用した旅行などもゆったりとした雰囲気があり、おすすめです。各種イベントに参加して110周年を祝いましょう。(榎田)

小林人の轟木さん、比志島さん取材しました。現状に満足せず、新しいことにチャレンジしていく2人のお話を聴いて、今後の活躍がとても楽しみになりました。(前原)

ハッシンコバヤシ info

ファンとのつながりで関係人口拡大

THE RAMPAGE 吉野北人×小林市 動画連動型 POPUP ストア開催

こばやしスペシャルPR大使の吉野北人さんと連携したプロモーションの一環で、動画の世界観を楽しんでもらう物産展を都市部で開催しました。7月21日~25日は東京の『新宿みやざき KONNE 館』、8月18日~20日には福岡の『博多みやざき KONNE 館』で開催。動画に登場した物産や吉野さんに贈呈した市オフィシャルグッズなどを中心に販売。新宿・博多、両会場での単独イベント過去最高の売り上げを記録するなど多くの人でにぎわいました。



両会場ともに開店前に行列ができ、入場制限をかけるほど大盛況。新宿では、延べ1万人が来場し、2階レストランも日額最高売り上げを記録。多くのファンに直接小林市の物産を購入してもらい、対面で交流することで関係人口の創出やPRにつなげました



一緒に小林のよかところをハッシンしよう! 投稿写真から数点を広報紙で紹介します

Instagram & 広報こばやし #ハッシンコバヤシ

「ハッシンしたい小林の魅力」を写した写真に「#ハッシンコバヤシ」のハッシュタグを付けて、Instagramに投稿しませんか。市内で撮影したものであれば、景色、日常風景なんでもOK。 詳細はコチラ▶



@saemin1116 さん



#リフレクション #台風接近中

@uni_rmpg_kk さん



#吉野北人 #NOJIRIKOCAFE

@harupapa.photo さん



#岩戸神楽 #岩戸神社六月燈

人のうごき (小林市の人口)

人口	42,065人	(-31, -581)
男	19,625人	(-19, -260)
女	22,440人	(-12, -321)
	19,163世帯	(+4, -43)

令和5年8月1日現在現住人口 (前月比、前年同月比)
現住人口：国勢調査人口(実際に居住している人口)をもとに、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。

火災・救急発生状況

種別	7月	累計	昨年
建物	3	7	+1
林野	1	2	-1
車両	0	0	-1
その他	0	8	+4
救急	229	1,341	+131

交通事故発生状況

種別	7月	累計	昨年
人身	8	72	±1
物損	85	518	+25
死者	0	1	-3
負傷者	10	81	+4
全国死者	1,418	(昨年同月比 +53)	



日本神話の郷 **霧島岑神社**

・秋季皇霊祭 9月23日(土曜)
・彼岸祭 9月26日(火曜)

小林市細野(夷守) 4937 社務所 TEL 0984-23-0855
(細野中より南へ1.2km直進) 宮司携帯 090-3735-9954

目と耳の健康を守るために、当店の専門員が
あなたに合ったメガネと補聴器をご提案します。

メガネ と 補聴器

メガネの光学堂
小林補聴器センター

小林市本町102 本店:☎0984-23-3036 本町店:☎0984-23-7535

九州355インテリアグループ ●営業時間：朝8時～夜7時

(有)やすかた豊ふすま店

小林店 〒886-0007 小林市真方384-10
TEL 0984-22-4566
FAX 0984-27-4566

都城三股店 〒889-1914 三股町蓼池字前ノ村4178
TEL 0986-36-3820
FAX 0986-36-8621

通話料無料 (フリーダイヤル)
0120-18-4566
お電話下されば見積りに伺います(無料)

和田クリニック
人工透析センター

超純水透析液を使用した質の高い透析治療
最新機種(全自動透析装置)を用いた安心・安全な透析

送迎応談・随時見学可

☎23-5653/Fax22-5142
〒886-0003 小林市堤3727番地1
<http://wada-clinic.or.jp/> 和田クリニック

(有)宮内葬儀社
MYAUCHI

0120-24-2349

小林市細野437番地4(市役所前)
TEL 0984-22-2349

西町斎場・上町斎場・ラウム会館

トラクター・重機
トラック・農機具

見取り無料
どこでも
かけつけます!

古くても、壊れてても、不動車でも

どよりも **高く買い取る** ことを目指
しています!!

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、
又は買取額10%UP致します。

TEL:0986-77-9092
農機具高価買取専門店 古物商許可 第951040015111号
アヴァンティ 携帯:080-3375-9750
FAX:0986-77-9092
<https://kaitorimiyazaki.jimdo.com>

倉菌牧場直営店
beef
kurazono

変わらぬおいしさ、更なるおいしさ・・・
ハレの日はビーフックくらそので。
※ご予算に応じて8,000円～ご予約賜ります。

TEL 0984-24-1515
E-mail info@beef-kurazono.com

株式 会社の印刷

小林市梅の天神下(山麓線)
TEL.(0984)27-0050(代)
FAX.(0984)27-0051
E-mail:kzn.o@abelia.ocn.ne.jp

広報こばやしでは、収入確保対策として有料広告を掲載しています。
広告内容は市が推奨するものではありません。掲載している広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。